

「猫百科」にちなみ、いろはカルタ風に猫の魅力を紹介します。



歌川国芳《其ま・地口 猫飼好五十三疋》(部分) 個人蔵

The World of Ukiyo-e Cats: Purrfectly Curled up Neko

木村荘八《猫の銭湯》(部分) 個人蔵

第1章 猫の姿



第4章 おもちゃ絵猫



関連イベント



イベント詳細・申込は
うらわ美術館
公式ホームページを
ご覧ください。

特別講演会

「ごろごろまるまる猫絵の不思議」

日時 7月11日(土) 14時～15時30分

講師 月本寿彦氏(本展監修者・福島県立美術館学芸員)

場所 さいたま市立中央図書館イベントルーム

※事前申込制(6月28日締切)・参加無料

ギャラリー・トーク

展示室内をめぐりながら、担当学芸員が
展示会の見どころや作品について解説します。

日時 7月25日(土)、8月9日(日) 各14時～
8月21日(金) 18時～

※8月9日(日)は手話通訳付き、8月21日(金)は
「字幕付き透明表示機器」

を用いた文字情報保障
付き(協力・Magnolia
Unitas)。

※申込不要・

当日の観覧券要

ごろごろまるまる ネコぶくし Ukiyo-e

猫百科

ごろごろと喉を鳴らして甘え、まるく
なって眠る猫。そうかと思えば次の瞬間にはネズ
ミを狙うハンターへ。愛らしく体をすり寄せてきても
ぐにしらんぷり…。そんな気まぐれで神秘的な猫は、古今東西
の人々を魅了し、近年ではブームと言われるほどに人気を集めて
います。その姿は美術の世界でも繰り返し描かれてきました。江戸
の人たちもまた猫に特別な関心を寄せ、大の猫好きで知られる歌川国
芳をはじめ、多くの絵師たちが盛んに猫の姿を描いています。本展で
は歌川国芳のほか、鈴木春信、溪斎英泉、歌川広重、歌川芳藤、河鍋
曉斎、月岡芳年、小林清親、木村荘八など、30人を超える絵師や画
家による猫を描いた浮世絵版画の数々を紹介します。猫のしぐさ
や人々との関わり、役者絵や化け猫など、様々に変化する猫の姿
から、子どもたちが遊んだおもちゃ絵まで、多彩に表現さ
れた猫たちを、子どもから大人までお楽しみいた
だけます。あわせて当館収蔵品より、猫が登場
する挿絵も一部紹介します。

四代歌川国政
《志ん板猫のそばや》(部分)
個人蔵

創作コーナー

展示会鑑賞後に工作したり、絵を描いたりできます。

期間 7月18日(土)～8月30日(日)の開館時間中
(休館日を除く)

場所 当館視聴覚室

※申込不要(自由参加)・参加無料

図書館員とボランティアによる 絵本の読み聞かせ会

期間 7月24日(金)～8月25日(火)の期間中、
毎週火・金曜日

時間 10時30分～11時

場所 当館情報コーナー

※10時20分より先着順・参加無料

子どもとゆったり鑑賞デー

小さなお子さま連れやベビーカーをご利用
の方が気兼ねなくご覧いただける日です。

開催日 7月24日(金)、8月14日(金)

※申込不要・当日の観覧券要

豊原国周
《東けい三十六会席
柳ばしそめ》
(部分) 個人蔵

無款 小林清親
《猫と提灯》
渡邊木版美術画舗蔵

2026
7.11
0.30



鈴木春信《水仙花》(部分) 個人蔵

第2章 猫と暮らせば

歌川国芳
《七小町 雨こい小町》(部分)
個人蔵



第3章 猫七変化

歌川国芳
《猫の当字
かつを》
個人蔵

次回予告
「エコーズ・ビトゥーイン:
日本・ドイツ・スイスの
アーティストによる
ブック・アートという実践」
2026年11月14日(土)～2027年1月17日(日)



歌川芳藤
《五拾三次之内 猫之怪》
個人蔵

交通案内

電車利用/JR京浜東北線、高崎
線、宇都宮線、湘南新宿ライン、
上野東京ラインで浦和駅下車。
西口から徒歩7分。
車利用/東北自動車道(浦和出口
から9km)、首都高5号池袋線・埼
玉宮線(浦和南出口から4km)、
外環自動車道(三郷方面より外環
浦和出口から5km、大泉方面よ
り戸田西出口から7km)。当ビル
地下の公営駐車場(有料)をご利用
ください。



うらわ美術館
URAWA ART MUSEUM

〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-5-1 浦和センチュリーシティ3F Tel.048-827-3215
Fax.048-834-4327 <https://www.city.saitama.lg.jp/urawa-art-museum/>

このチラシは32,000部作成し、1部当たりの印刷経費は10円(概算)です。

MYネコ自慢!
おうちで飼っている猫の
写真を募集します。
愛らしい表情、
面白いポーズなどを
美術館で紹介しませんか。
(応募7月3日まで)